

2025 年 10 月 6 日

高松グループ、グループパーパスとして
「つながりで響きあい、オンリーワンの価値を生み出す」を制定
～つながる力を軸に、グループ一体で価値創造を推進～



株式会社高松コンストラクショングループ（本社：大阪市淀川区、代表取締役社長：高松浩孝）は、社会的価値創造を更に推進すべく、新たなグループパーパス「つながりで響きあい、オンリーワンの価値を生み出す」を制定しました。

「つながりで響きあい、オンリーワンの価値を生み出す」の「つながり」とは、大切にしてきたグループ内/お客様/地域社会/歴史や伝統など様々なつながりのことを示し、「響きあう」とは、そのつながりで相乗効果を生み出すこと、そして「オンリーワンの価値」とは、高松グループだからこそ生み出せる価値のことを表現しています。

急速な技術革新やテクノロジーの進歩、多様な働き方やライフスタイルの広がり、建設業にとっても新たな課題であり、同時に大きな機会でもあります。社会の要望が複雑になる中で、専門企業集団である高松グループの幅広い強みを活かし、都市の仕組みそのものを設計して自ら構想し、新しい都市の価値を実装していく。そんな未来を切り拓く原動力のあるグループへ成長してまいります。

高松グループはこれからも、グループパーパスを共通の指針とし、つながることで未来の幸せを創造する、オンリーワンの存在であり続けます。

補足

グループパーパスの制定に合わせ、タグライン、シンボルのビジュアルを作成しました。

■タグライン付きロゴ

単なる「つながり」ではなくそのシナジー効果によって新しい価値を創り出していくことこそが、高松グループの強みです。コンストラクションのイメージを喚起する「力」という言葉を繰り返すことで、力強い意志表明としてタグライン化しました。

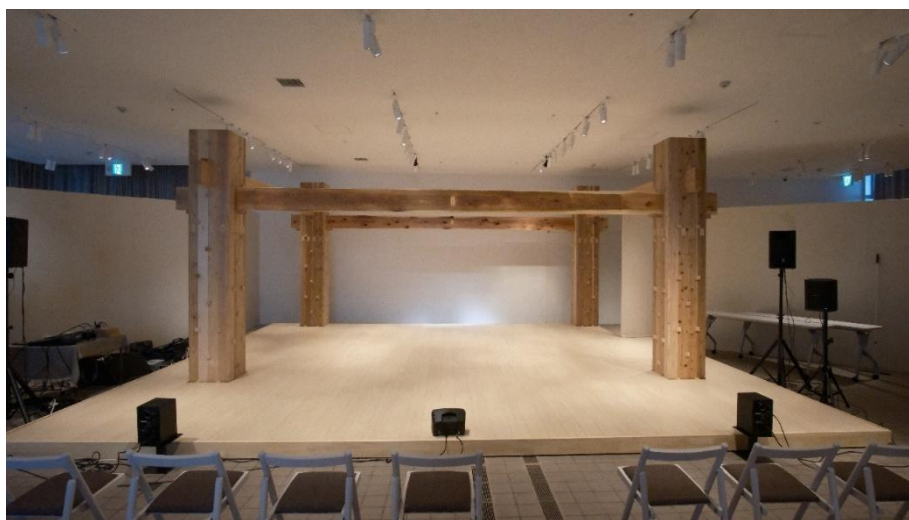
つながる力を、創り出す力に。



■グループパーパスを象徴するシンボル

高松グループの一員である金剛組の「束ね柱」を活用してまいります。大阪・関西万博で展示を行った束ね柱は、全国 47 都道府県から集めた木材を木組みして結束しています。12 cm角の柱を束ねることで、同等の径を持つ材木を上回る強度を実現でき、日本の森林資源の有効活用にも貢献します。この「束ねる・つながることで、相乗効果を生み出す」という思想は、グループパーパスを象徴するシンボルだと考えました。

尚、あべのハルカスの展望台「ハルカス 300」にて、2025 年 10 月 12 日～10 月 23 日まで特別展示いたします。



■株式会社高松コンストラクショングループ

本 社：大阪市淀川区新北野 1-2-3

設 立：1965 年 6 月（創業）1917 年 10 月

代 表 者：代表取締役社長 高松 浩孝

事業内容：持株会社事業

URL：<https://www.takamatsu-cg.co.jp>

■株式会社金剛組

本 社：大阪市天王寺区四天王寺 1 丁目 14 番 29 号

設 立：2006 年 1 月（創業）飛鳥時代第 30 代敏達天皇 7 年(西暦 578 年)

代 表 者：代表取締役社長 大槻 純一郎

事業内容：総合建設およびこれに附帯関連する一切の業務、
社寺建築の設計・施工・文化財建造物の復元、修理等

URL：<https://kongogumi.co.jp/>

■高松グループについて

高松グループは、持株会社である高松コンストラクショングループと、不動産有効活用の高松建設、大型土木・建築の青木あすなろ建設、海洋土木のみらい建設工業、法面工事・耐火工事の東興ジオテック、木造戸建住宅のタカマツハウスの 6 社を中心へと再編し、合計 20 社からなる建設業の専門企業集団です。

URL：<https://www.takamatsu-cg.co.jp>